

王廷凯 主编

大学 日本語

4 册



だいがくにほんご

四川大学出版社



ダイガクニホンゴ ダイガクニホンゴ ダイガクニホンゴ

高等院校文科类公共外语日语教材

大学日本语

第四册

主 编 王廷凯
编 写 晋学新
杨霞斐

四川大学出版社

责任编辑:黄新路
封面设计:罗 光
责任校对:柏 梅
责任印制:李 平

图书在版编目(CIP)数据

大学日本语.第4册 / 王廷凯主编. — 成都:四川大学出版社,1994.8(2003.4重印)
ISBN 7-5614-2582-1

I. 大... II. 王... III. 日语—高等学校—教材
IV. H36

中国版本图书馆 CIP 数据核字 (2003) 第 022701 号

书名 大学日本语(第4册)

作 者 王廷凯
出 版 四川大学出版社
地 址 成都市一环路南一段24号(610065)
发 行 四川大学出版社
印 刷 新都华兴印务公司
开 本 787 mm×1 092 mm 1/16
印 张 13.5
字 数 300 千字
版 次 1994 年 8 月第 1 版
印 次 2003 年 4 月第 3 次印刷
印 数 6 001~7 500 册
定 价 20.00 元

版权所有◆侵权必究

◆读者邮购本书,请与本社发行科
联系。电 话:85408408/85401670/
85408023 邮政编码:610065
◆本社图书如有印装质量问题,请
寄回印刷厂调换。
◆网址:www.scupress.com.cn

编写说明

本书的编写目的是为大学文科专业公共外语、外语专业第二外语及英语专业本科自考提供一套内容新颖、口语性强、练习多样、语法简明而系统的日语教材。本书也可作各种短期日语培训班及自考自学的参考书。

本书共四册，第一、二册是基础阶段，重点在语音、语法和基础会话。第三、四册则为巩固、提高阶段。第三册是在第二册基础上侧重于对语法知识和词汇运用方面的巩固和扩充以及阅读能力的提高。第四册侧重于综合运用、文章读解及应试能力的培养。第三、四册有一定的完整性，可单独作为日语专业或第一公共外语的阅读教材。

本书按每周4个学时~6个学时编写，练习部分教师或自学者可根据实际情况取舍。

本书由王廷凯主编，姚继中（第三册1课~8课）、毛青兰（第三册9课~16课）、王廷凯（第四册1课~8课）、晋学新（第四册9课~10课）、杨霞斐（第四册部分练习，文章读解及综合练习）编写。

本书出版过程中得到成都科技大学出版社的大力支持，在此表示衷心的感谢。

由于编者水平有限加之时间仓促，缺点和错误在所难免，欢迎读者批评指正。

四川外语学院
日语教材编写组

1994年5月5日

目 录

第一课 日本の夏 (1)

文法と文型

- 1、そう……ない
 そんなに……ない
 それほど……ない
- 2、……によると（よれば）……と言うことで（とのことだ）
- 3、……だけで（は）なく，……も……

第二课 日本昔話について (9)

文法と文型

- 1、ほとんど……ない
- 2、（連体形、体言）以外に……ない
- 3、何（数字）も
- 4、体言はもちろん……も（まで）
- 5、どんなに（いかに）……ても（でも）

第三课 歩きながら考える (19)

文法と文型

- 1、……わけにはいかない
- 2、簡体句とは限らない
- 3、いわば……だ
- 4、体言、終止形にもかかわらず
- 5、なかなか……ない

第四课 音とは (28)

文法と文型

- 1、……にしろ（……にせよ）
- 2、……いくら……ても
 ……いくら……でも
- 3、总结比喻助动词「ようだ」的用法
- 4、……わけだ

第五课 ロザリオの鎖 (37)

文法と文型

- 1、一……も……ない

2、(体言) といえば……

3、

動詞連用形	} ながら (も) ……
形容詞連体形	

4、よくも……ものである

第六課 千曲川 …………… (47)

文法と文型

1、用言連体形 + ばかり

2、それでいて

3、も (用言仮定形) + ば……も

4、用言連体形 + ほど

5、動詞過去時 + かと思うと……

第七課 歌舞伎 …………… (56)

文法と文型

1、かえって

2、とうてい (とても) ……ない

3、とかく

第八課 新聞より …………… (65)

文法と文型

1、……ても (でも)

2、何よりも……のは……だ

3、……ものの

4、(体言) ともなれば (なると) ……

5、……う (よう) ものなら

6、……ほど……ない

第九課 日本の首都 …………… (75)

文法と文型

1、名実ともに

2、……をひかえて

3、……にめぐまれている

4、……は文字通り

第十課 笑いと批評 …………… (84)

文法と文型

1、動詞連体形 + 上で (上に) ……

2、めったに……ない

- 3、体言にこだわる
- 4、何という……だろう
- 5、期せずして

第十一課 火の発見と科学の芽生え (93)

文法と文型

- 1、……と言ってよいくらい
- 2、動詞連体形或動詞可能態＋ようになる
- 3、とかく……（用言連用形）がちである
- 4、動詞過去式＋「た」以上
- 5、体言について
- 6、……と同時に……

第十二課 日本の仏教 (103)

文法と文型

- 1、……ように見える
- 2、いったい……だろう
- 3、……なり……なり（して）
- 4、……ようがない

第十三課 近代的 (112)

文法と文型

- 1、一方で（は）……他方で（は）
- 2、体言いかん（で）
- 3、……といつては、……といつては……
- 4、体言における
- 5、……に違いない

第十四課 盆と正月 (120)

文法と文型

- 1、……と言えないこともない
- 2、どんなに……（で）あるか
- 3、……について言うなら
- 4、……ものと考えられる

第十五課 豊作貧乏 (129)

文法と文型

- 1、何で……のだろう
- 2、……ば……ほど

- 3、……ことだから……
- 4、どうやら……ようだ
- 5、……からすれば
- 6、……ことだと思われぬ
- 7、……のではないだろうか

第十六課 猫の裁判..... (138)

文法と文型

- 1、……にきまる
- 2、……ないといられない
- 3、……見える
- 4、どうも……らしい
- 5、……ないでいる

日本語能力模擬テスト (1) (148)

日本語能力模擬テスト (2) (153)

日本語能力模擬テスト (3) (162)

日本語能力模擬テスト (4) (172)

日本語能力模擬テスト (5) (178)

附 总词汇表..... (184)

第1課 日本の夏

日本の夏は暑いと言われている。外人は、夏になると、軽井沢や野尻湖などに避暑をする。たしかに暑いらしい。しかし、日本の夏はなぜ暑いのだろうか。気温が高いからであると言えばそれまでである。しかし、実際はそう簡単ではない。まず、最高気温の記録を調べてみよう。

日本の最高気温の記録は、昭和八年七月二十五日に山形で観測された40.8度である。この温度は、人間の体温より高く、したがって、どんなに暑かっただろうと思うであろう。しかしながら、当時の話によると、それほどには思わなかったということである。実は、この気温は、フェーン現象によって起きたもので、多少の風もあり、非常に乾燥していた。人間が感ずる暑さは、実は、気温だけではなく、風や湿度も関係し、また、慣れもある。

このように、暑さというものには問題はあるが、40度という暑さは相当なもので、人間の活動はほとんど止まってしまう。しかし、日本の暑さは、世界の記録に比べればものの数ではない。メソポタミアのバスラでは、一九二一年七月八日に58.3度を観測したことがあるし、北アフリカのトリポリタニアのアジシアでは、一九二二年九月十三日に58.8度、アメリカのデスバレのグリーンランド・ランチでは、一九一三年十月七日に56.6度を観測している。

インドあたりでも夏は暑い。このような暑さになると、風は無いほうが涼しいのである。家なども石造りで、日をさえぎり、日中は戸をしめてしまう。日本の夏の常識とは反対であるが、この方がこの地方では合理的なのである。人のすわったあとのほうが涼しいので、争ってそのあとにすわるとのことである。この様に熱帯に比べれば、日本は暑いとは言われないが、ヨーロッパあたりと比べると、ずっと暑い。これは、日本がヨーロッパより緯度が低いことも一つの理由ではあるが、今一つは、日本の夏が暑いのは、湿度が高いからである。日本では、夏、気温が高くて、湿度が大きく、冬は気温が低くて、湿度が小さくなっている。ところがヨーロッパでは、夏、湿度が小さく、冬、大きくなっている。これは、一つは季節風のためである。日本では、夏は南の風で、南方の洋上の湿った高温の空気が流れて来るのに対し、ヨーロッパでは、夏は北東風となり、大陸の乾燥した空気が流れて来るからである。

日本の各地の暑さをもう少し調べてみよう。日本では、一番暑いのはふ

つう南の九州だろうと思うであろう。暑さを何で表すかは、議論の余地のあるところであるが、月平均の気温でみると、鹿児島は、八月が27.1度である。ところが、大阪は27.8度であるから、これより高い。また、日中の最高気温を調べてみると、鹿児島は31.8度であるのに、京都ではもっと高く32.9度で、名古屋では32.4度である。京都の暑いのは盆地になっているためであり、また、風も弱いので暑さは耐え難い。すなわち、小地形とか、高さ、海などの影響が暑さに対し相当にきいて来るのである。

新出単語

外人 (がいじん)	[名]	外国人
軽井沢 (かるいざわ)	[名]	(地名) 轻井泽, 在长野县, 是日本有名避暑地
野尻湖 (のじりこ)	[名]	(地名) 野尻湖, 在长野县内
避暑 (ひしょ)	[名・自サ]	避暑
山形 (やまがた)	[名]	(地名) 山形, 日本县, 市名
観測 (かんそく)	[名・他サ]	观察
体温 (たいおん)	[名]	体温
フェーン現象	[名]	(气象) 燥热风现象
多少 (たしょう)	[名]	多少
	[名]	稍微, 多少
干燥 (かんそう)	[名・自サ]	干燥
慣れ (なれ)	[名]	习惯
湿度 (しつど)	[名]	湿度
相当 (そうとう)	[名・自サ]	适合, 相称, 相等
	[副・形动]	很, 颇
ほとんど	[名]	大部分, 大概
	[副]	几乎, 差不多
メソポタミア	[名]	(河名) 米索不达米亚河 (伊拉克)
アジシア	[名]	(地名) 阿基西亚
デスバレ	[名]	死谷 (美国地名)
グリーンランド・ランチ	[名]	格林兰牧场
石造り (いしづくり)	[名]	石头造的
さえぎる (遮る)	[自五]	遮挡, 遮掩
常識 (じょうしき)	[名]	常识
合理的 (ごうりてき)	[形动]	合理的

熱帯 (ねったい)	[名]	热带
緯度 (いど)	[名]	纬度
季節風 (きせつふう)	[名]	季节风
バスラ	[名]	(地名) 巴士拉 (伊拉克城市)
トリポリタニア	[名]	(地名) 的黎波里塔尼亚 (利比亚城市)
南方 (なんぽう)	[名]	南方
洋上 (ようじょう)	[名]	海上, 海洋上
湿る (しめる)	[自五]	潮湿, 发潮
高温 (こうおん)	[名]	高温
各地 (かくち)	[名]	各地
平均 (へいきん)	[名・自・他サ]	平均, 均衡
鹿児島 (かごしま)	[名]	鹿児島 (日本城市、县名)
盆地 (ぼんち)	[名]	盆地
耐える (たえる)	[自下一]	受得住, 经得起
耐え難い (たえがたい)	[形]	难以忍受的
小地形 (しょうちけい)	[名]	小地形
影響が……に利く	[组]	对……有影响

一、注釈

1. 気温が高いからであると言えばそれまでである。/如果说气温高, 也不过如此而已。
「まで」是副助词, 表示说话的界限, 意思是至多也不超过它前面的词义的程度。
2. 昭和 (しょうわ) 八年……即 1934 年, 昭和是 1926 年 12 月 25 日以后的日本年号, 即 1926 年为昭和元年。
3. この温度は, 人間の体温より高く, したがってどんなに暑かっただろうと思うだろうか。/这个温度比人的体温高, 因而当时有多么热是可想而知的。
「したがって」是表示顺接关系的接续词。
4. ……しかしながら, 当時の話によると, それほどには思わなかったということである。/不过, 按照当时的说法, 没有想的那么热。
「しかしながら」是表示与前句逆接关系的接续词, 意思是“不过”, “可是”等。
「ほど……ない」是副助词「ほど」与否定谓语呼应使用的惯用型, 表示程度, 意思是“不像……那样……”, “没有……那样……”。
5. 40 度という暑さは相当なもので, 人間の活動はほとんど止まってしまう。/因为 40 度的酷暑已是热得不得了, 所以人们的活动几乎都停止。
「もので」是接续助词, 由形式体言「もの」与格助词「で」复合而成。接于用言或部分助动词的连体形, 表示导致某一事态发生的理由。口语中有时也说成“もんで”。
6. インドあたりでも夏は暑い。/象印度一带的地方夏天是炎热的。

「あたり」作为接尾词时，接于时间、地点、数量、程度等词之后，表示“大约”、“上下”等意。如：日曜日あたり/大约星期天前后。

7. 風も弱いので暑さは耐え難い。/由于风小，酷暑难熬。

「難い（がたい）」是形容词型接尾词，可接于名词，但更多是接于动词连用形，构成复合形容词，表示“难以……的”，如：受け入れがたい/难以接受的；忘れがたい/难以忘怀的；理解しがたい/难以理解的。

二、文法と文型

1. { そう……ない
そんなに……ない/不那么……不怎么……，并不像……不值得……
それほど……ない

- ① その問題は、実際はそう簡単ではありません。/那个问题实际上并不那么简单。
② こんな小さなことのために、そんなに叱らないで下さい。/不要为那么点小事，那样责骂（训叱）。
③ 私は、その音楽会は、それほどいいとは思いませんでした。/我并不认为音乐会那么好。

2. ……によると（よれば）……と言うことだ（とのことだ）

动词「よる」表示根据、按照等意义。「によると（よれば）」表示前提条件，常与「そうです」「言うことだ」呼应使用，一般译为“按照”，“根据”等有时译不出来。

- ① テレビのニュースによると、新宿で交通事故があったと言うことだ。/据电视新闻广播说，在新宿发生了交通事故。
② 聞くところによると、昨夜の火事で五人死んだと言うことだ。/听说昨晚火灾造成5人死亡。
③ 当時の話によると、それほどには思わなかったと言うことである。/据说当时没想到会那么严重。

3. ……だけで（は）なく、……も……/不仅……而且

副助词「だけ」具有限定一定范围或程度的意思，提示助词「も」表示兼提并论。本句型有递进意思，即后一分句比前一分句有进一层的意思。

- ① 人間が感ずる暑さは、気温だけでなく、風や湿度も関係している。/人们所感到的酷热不仅与气温有关，而且与风或湿度也有关。
② 甘いものだけではなく、からいものも好きです。/不仅喜欢甜的，而且也喜欢辣的。

練習

一、次の単語の読み方を平仮名で書きなさい。

暑い 避暑 実は 実際 少ない 少し 多少
比較 比べる 一時間 人間 人 日本人 間にあう

二、次の単語を漢字で書き、送り仮名が必要であれば、それもいっしょに書きなさい。

きせつふう しつど かんそう かんそく
げんしょう たいりく ほくとうふう ながれる
じょうしき えいきょう ねったい きろく

三、適当な語を入れなさい。

1. この気温は、フェーン現象（ ）によって起きたものである。
2. 人間（ ）感ずる暑さは、風や湿度（ ）関係している。
3. 日本の暑さは世界の記録（ ）比べる（ ）ものの数ではない。
4. このことは日本の夏の常識（ ）は反対であるが、この方がこの地方（ ）は合理的（ ）のである。
5. 日本では湿った空気が流れて来る（ ）に対し、ヨーロッパでは乾燥（ ）空気が流れて来る。
6. 海などの影響が暑さ（ ）対し相当（ ）きいて来る。
7. それは私（ ）にとって、興味（ ）ある。
8. 車掌（ ）向って大声（ ）たずねる。
9. 電話 { () かかる
() かける
() ある
() する
10. 注意 { () 与える
() する
() 与えられる
() される

四、次の語の使って一つの文を作りなさい。

1. 緯度、気温、高い、低い（緯度と気温の関係）。
2. 緯度、湿度、高い、低い（日本の夏が暑い理由）。
3. 湿った空気、高温、南、夏、流れて来る、暑い（季節風と日本の夏の温度の関係）。

五、次の質問に答えて下さい。

1. 日本の夏はなぜ暑いのですか。
2. インドの夏と日本の夏は、どんなところが違いますか。
3. 日本の中で一番暑いのは、南九州ですか。
4. 日本の夏と中国の夏を比べてご覧なさい。
5. 京都の気温が鹿児島の方より高くなるそうです、これはなんのためでしょうか。

六、次の文型を使って、短文を作りなさい。

- 1.それほど……ない
- 2.……によると
- 3.……だけで（は）なく……も
- 4.……のは……

から	} である
ため	

七、次の文を日本語に訳しなさい。

1. 昨天是又刮风又下雨的天气。有人说昨天冷，可是我却认为不那么冷。
2. 根据广播的天气预报，说明天要下雨。
3. 对于人类来说不仅需要食品，也需要住房和衣服。
4. 食欲不振，可能是由于天气热的缘故吧。
5. 并不是那么严重的病，所以不必那么担心。
6. 日本的热与世界纪录比，听说是微不足道的。

八、次の文を中国語に訳しなさい。

1. 彼の意見によると、問題の解決はなかなかできそうにないとのことである。
2. ヨーロッパでは夏、湿度が小さいのは、季節風のためである。
3. インドあたりの暑さになると、日本の夏の常識とは反対で、風がない方が涼しいのだそうです。
4. 小地形とか、高さ、海などの影響が暑さに対し相当にきいて来るのである。
5. 人間が感ずる暑さは、実は、気温だけではなく、風や湿度も関係し、また、慣れもある。

九、次の文の（ ）に何を入れますか。次の副詞の中から一番適當をものを選んで、入れなさい。

あまり どうして まさか まるで おそらく もし ついに
ぜひ はっきり いくら

1. () 雨なら、遠足は延期する。
2. 僕に () そんなことができようか。
3. この夏には () 山を登りたい。
4. 彼は () 水鳥のように泳いでいる。
5. この文章は () 読んでも理解できなかった。
6. 今朝のバスは () 込んでもいなかった。
7. 病気だと聞いてはいたが、() 入院したと思わなかった。
8. 彼は () こんども優勝するだろう。

十、次の文章を読んで、次の質問に答えなさい。

きれいな着物

オリンピックを①キカイに、町の美化運動が始まった。これからも継続されるとい
い。その(ア) 美化運動のポスターだが、そのキャッチ・フレーズに、

きれいな町に!

美しい町に!

の二種類がある。これで見ると、多くの人にとって、「きれいな」と「美しい」は同
じ②イミの③コトらしい。

東京では、キレイはふつうの話し言葉、ウツクシイは文語という感じである。「心の
キレイな人」とも言い、「心のウツクシイ人」とも言うが、あの方が書いた言葉とい
う感じが強い。

(A) ④チホウには、ウツクシイがふつうの話言葉で、キレイが(イ) 改まった言葉だという所がある。近畿地方一帯と徳島県、九州の大分、熊本県がそうである。この地方では、「ねこがさかなをウツクシユウ食べた」と言う。東京だったら、「キレイに食べた」と言うところである。

東京で「キレイサッパリ」と言うが、このキレイはサッパリの意味である。「二度とふたたび」と同じ様に、意味の同じ言葉を二つ並べたわけである。

東京の、ある大学付属小学での話。先生が子供たちに、「あしたは学校へお客様がいらっしゃるから、キレイな⑤キモノを着ていращやい。」という注意を与えたところ、さっそく父兄から校長へ(ウ) 抗議の電話がかかった。「見学者があるからといって、いちいち(エ) 晴れ着を着ろとは(オ) 不見識きわまる。」校長は、晴れ着を着て来いと言ったのではなく、よごれていない、きれいさっぱりとした⑥フクソウをして来いと言ったつもりだと、⑦ベンカイした。先生の「キレイ」の意味と、父兄の「キレイ」の意味が(カ) 食い違ったためのトラブルだった。

わたしにとっては、「キレイ」と「ウツクシイ」は意味の違う二つの言葉で、前者は、せんたくしたり、掃除したりしてあること、清潔なことだが、後者は、(キ) 飾り立てて、美しいことである。(B) わたしにとって、「キレイな着物」決して「晴れ着」にはならないわけだ。これは、わたしが(ク) 名古屋⑧シュッシンのせいかもしれない。

オリンピックを前に、東京都港区からの公報「区のお知らせ」に

オリンピックには(ケ) 選手、⑨カンコウキャクガ⑩ミナトクにも来ます。みんなで町をきれいに美しくしましょう。

とあった、まじめなわたしは、町を(コ) 掃除したあと、何を飾り立てたらいいか、大いに迷わされた。

美化 (びか)	[名・自サ]	美化
ポスター	[名]	広告画, 宣传画, 海报
キャッチ・フレーズ		(广告画上) 吸引人的句子、 (画报上) 副标题
近畿地方 (きんきちほう)	[地名]	近畿地方(指日本京都、大阪、奈良、 和歌山、三重、兵庫、滋贺等地)
徳島 (とくしま)	[日本县名]	徳岛
大分 (おおいた)	[日本县名]	大分
熊本 (くまもと)	[日本县名]	熊本
きれいさっぱり	[副・形动]	一干二净, 清晰

問 1. 本文によって質問に答えなさい。

- ①「きれいな」と「美しい」は、どんなところが違いますか。
- ②東京では「きれいな」と「美しい」をどのように使いますか。
- ③地方には、東京と違った使い方をするところがありますか。
- ④東京のある学校で起ったいざこざ(糾紛)とは、どんなことでしたか。

問 2. 傍線を引いたカタカナの単語を漢字にしない。

- ① キカイ ② イミ ③ コトバ
④ チホウ ⑤ キモノ ⑥ フクソウ
⑦ ベンカイ ⑧ シユッシン
⑨ カンコウキヤク ⑩ ミナトク

問 3. 傍線を引いた漢字の読み方を記入しない。

- ① 美化運動 ② 改まった ③ 抗議 ④ 晴れ着
⑤ 不見識 ⑥ 食い違った ⑦ 飾り ⑧ 名古屋
⑨ 選手 ⑩ 掃除

問 4. 次のことばから適当なものをえらんでAとBの（ ）の中に入れなさい。

それで、ところが、ところで、だから

問 5.

- ① 地方には……キレイが改まった言葉たというところがある。
② 東京だったら「キレイに食べた。」と言うところである。
③ ……という注意を与えたところ、さっそく父兄から校長へ抗議の電話がかかった。

以上三つの「ところ」の意味と使い方は皆同じですか。それぞれ次のa, b, c
の中のどれと同じですか。符号で（ ）に入れなさい。

- a. あなたが帰ったところへあの人 came ました。()
b. 両チームはものすごいせりあい(競争)を展開しているが、勝負はまだつかず、
今互角というところだ。()
c. 水は高いところから、低いところへ流れぬ。()
(それぞれどういう意味ですか。)

問 6. ……よごれていない、きれいさっぱりとした服装をして来いと言ったつまりだ
と……。

文章の中のつもりは次のa, b, c. の中のどれと同じですか。同じだと思うもの
の題号の前に○をつけなさい。

- a. 今年の冬休みはスケートを習うつもりです。
b. 自分の家に帰ったつもりで、ゆっくりお休みください。
c. 今度は成功するつもりです。

第2課 日本昔話について

昔話とは何でしょうか。昔話とは、何百年もの昔から、口から耳へと語り伝えられて来たお話です。

昔の人は、ほとんど文字を読むことができなかったので、めずらしい話を知るには、耳で聞く以外に方法はなかったのです。冬は炉端で、夏は涼み台で、子供たちは老人から昔話を聞きました。何回も、何十回も、繰り返し繰り返し聞きました。そして、聞き覚えた子供たちは、大人になると、今度は、自分の子供や孫たちに語って聞かせました。こうして、昔話は、何百回、何千回と語り継がれて、今日まで伝えられて来たのです。

もちろん、その間に面白くない話は忘れられ、新しい話が生まれたでしょう。また、旅行者によって他の地方に伝えられるとき、話の筋も少しずつ変わって行ったでしょう。それにしても、昔の人達は、祖先から言い伝えられたことを大切にしましたから、話の本筋はいつも守られながら、今日まで伝わって来たのです。

では、昔話は、だれが作ったのでしょうか。昔話には、決まった作者はないのです。童話や小説には、必ず作者がありますが、昔話を作った、ある決まった人というのはありません。昔話は、わたしたちの先祖の生活の中から自然に生まれ出たものであり、その意味では、昔の人達は、すべて昔話の作者であり、愛好者であり、同時に、保護者であったと言えましょう。ですから、昔の人たちは、昔話を大切にしました。みんなの共同の貴重な財産として愛し続けて来ました。

昔話は、日本中どこにでもあります、それぞれの土地によって、多少の相違があります。しかし、必ず「昔昔、あるところに……」という言葉で始まります（この「昔昔」という言葉があるので「昔話」と言うのです）。この言葉は、時も所もはっきりしないことを表わします。さらに話の中で、「あったそうな」とか「……ということです」というような言い方をしています。このように、時も所も名前も、話の筋さえも、本当かどうか知らないほどはっきりしないで、話が展開して行く、これは、昔話の特徴の一つと言えましょう。

ところで、日本の昔話には、どんな主人公が出て来るでしょうか。よいおじいさん、悪いおじいさん、りこうな弟、このような人間はもちろん、さる、きつね、ねずみなどの動物、つる、ひばり、かもなどの鳥類、さらに、